

けいせん

議会だより

第53号

桂川町消防団年末激励会

令和7年12月25日、住民センター大ホールで、年末夜警に向けての激励会が開催されました。

年末夜警は、火災が多くなる冬場の時期に、防火啓発として、町内の巡回等を毎年行っています。

議会からは、議長・副議長、総務経済建設委員が出席し、日頃の献身的な消防団活動に敬意を表しました。



一般質問(12月定例会)



吉川紀代子議員

新ごみ処理施設建設の住民説明会開催について

問 井上町長の県央での役職は。

答 (町長) 副組合長。

執行機関として組合長が欠けたとき、あらかじめ定められた順序で職務を代理する。

問 住民説明会開催に対する武井飯塚市長と井上町長の答弁内容の相違説明を。

答 (町長) 言葉のニュアンスの違いがあるかもしれないが基本的に同じ。

問 住民説明会の開催は。

答 (町長) 組合の主催により開催されると認識している。

敬老祝い金の支給期間短縮について

問 敬老祝い金支給要綱の施行日は。

答 (健康福祉課長) 平成18年4月26日。

問 平成19年から平成28年までの敬老祝い金のデータ紛失とは。

答 (健康福祉課長) 再度確認したら記録は残っていた。

問 昭和51年以前の敬老祝い金制度の有無は。

答 (健康福祉課長) 桂川町敬老年金条例が昭和47年に施行されているので、敬老年金として給付されていたと思われる。

問 敬老祝い金の支給を毎年払いつつ。

答 (健康福祉課長) これまで通り節目の年齢に贈らせて頂きたい。

答 (町長) 現行制度でも楽しみにしているという声も聴く。

災害避難所の充実について

問 避難者の想定数・備品の拡充は。

答 (総務課長) 福岡県防災危機管理局が行った地震に関する防災アセスメント調査では、西山断層による地震によって受ける本町の被害想定は、最大で住宅の全壊が約100戸、半壊が約700戸。この居住者が避難されると思われる。

備品については食料品・水・毛布・おむつ・生理用品・簡易トイレ・マウスウォッシュ等、種類や数量を少しずつ増やし拡充をはかっている。

問 小中学校の体育館空調設置状況は。

答 (町長) 現在はスポットクーラー等で対応。

生理用品設置について

問 公共施設への生理用品設置に向けて。

答 (町長) 施設を限定し試験的に設置する。

※文字数制限のため「訪問介護報酬の減額について」は未掲載



大塚和佳議員

認定こども園建設と道路問題について

問 計画の進捗状況は。

答 (建設事業係長) 基本設計・実施設計予算を来年度に計上予定。

問 土居一区から、工事計画前に住民説明会を実施し、心配や危惧される問題点等の払拭を行い、地元との合意に至ってから工事計画を進めてもらいたいと要望されているが。

答 (子育て支援課長) 今後、早急に検討。

問 進入道路の予定箇所は。

答 (建設事業係長) 県道からと役場車庫棟前の道路から。

問 建設するデメリットは。

答 (子育て支援課長) ない。

問 地元では道路状況を心配されているので、橋を造る経費や県道の渋滞等を考えた場合、代替地の考えは。

答 (町長) ない。

ごみ処理施設建設について

問 11月26日開催の県央定例議会の賛成・反対意見は。

答 (保険環境課長) 県央の事務のため、回答できない。

意見 ゴミ処理施設や地域振興施設(温浴施設等)の新規の計画が示され、その中で試算された適切に必要な面積の土地を購入し、利用しない不必要な土地は購入しない。また、田より山林の方が高いという価格もおかしい。

ハラスメント条例等について

意見 飯塚市は執行部が職員の労働環境を守るためにも早急にするべきであるとして、7月からカスハラ条例を制定したので、

桂川町も3月議会に条例の提案をしてほしい。

地域おこし協力隊の活用と特産品の開発について

問 現在、採用していない理由と今後の活用予定は。

答 (企画財政課長) 制度を活用する効果的な事案やプロジェクト等を見い出せていないので採用していないが、今後、必要に応じて活用したい。

学校建設について

問 学校建設・再編等を協議する協議会等の設置は。

答 (町長) 役場内で、学校のあり方検討会議(仮称)として取り組んでいきたい。

住民票等のコンビニ交付について

問 進捗状況は。

答 (住民課長) 新年度の予算化に向けて精査を行っている。

※文字数制限のため「自治体の

DX(事務の効率化)」「土居・瀬戸線道路改良工事の今後の計画と安全対策」「女性職員の管理職登用」は未掲載



杉村明彦議員

自治体DXの推進と住民サービスの向上について

問 行政のデジタル化・オンライン申請・内部事務の効率化などの取り組みは。

答 (総務課長) 庁内業務のデジタル化として、自治体を持つ複数の地図データや業務データを一つの地図基盤で共有・活用できるようにした統合型GIS(地図情報システム)、電子入札等、導入に向けての検討を進めている。

また、住民サービスのオンライン化としてコンビニ納付や大学生等の通学定期券購入補助金の電子申請等、できるところから取り組みを進めている。

問 デジタル機器に不慣れな住民への支援体制は。

答 (総務課長) 「よか〜けん」や健康ポイントの説明会を実施。過去にはマイナポイント取得のための窓口を設置し、支援を行った。

問 今後、自治体DXをどのような計画で進めていくのか。

答 (町長) DX推進は、申請の簡素化や待ち時間の短縮等、住民サービスの向上と同時に、職員の事務負担軽減に効果がある。しかし、導入初期のコスト及び事務量の増加を招き、負荷が発生することも想定されるため、総合的に判断しながら、できることから取り組んでいく。

リチウムイオン電池を使った小型家電の処分について

問 古い携帯の処分を携帯ショップに依頼すると、地元の自治体で処分するように言われたが。

答 (保険環境課長) 令和7年9月より、リチウム蓄電池は標準的な分別収集区分の一つとして位置づけられたことにより、本

町でも分別回収を開始した。
具体的には、電池の端子の部分をビニールテープで絶縁して、役場の担当窓口で回収を行っている。
不明な点は生活環境係にご相談を。



柴田正彦議員

不登校について

問 不登校に対する施策として、教育支援センターを設置すると言われていたが。

答 (教育長) 現在、桂川中学校において校内教育支援センター(サポート教室)を設置し、フリースクール事業者を指導者として、内容の充実をはかっている。

これによって、不登校から復帰してきた生徒が8名と増えてきている。

今後、桂川小学校にも校内教育支援センターを設置したい。

さらに、学校に来られない児童生徒を対象とした、学校とは別施設の公的教育支援センターを設置・運営したい。
ただし、指導できる人材が不足しており、人材の確保から進める。

問 子育て審議会で、不登校の子どもたちだけでなく保護者が孤立している、どうしていいのかわからずに悩んでいる、保護者をつなぐ取り組みが必要という話が出た。ぜひ、協力を。

答 (教育長) 積極的にかかわっていききたい。

問 町全体として、取り組むことが必要。ぜひ、協力を。

答 (町長) 行政としてできることには積極的に取り組む。

学校建設について

問 9月議会で、井上町長は「学校の再編・統合も含めて取り組まなければならない時期に来ている」と言われた。

また、大塚議員の質問に「庁舎

内で、『学校の在り方検討会議』に取り組みたい」と答えられた。前進と思うが、もう少し詳しく。

答 (町長) 課題は、はっきりしている、どのように取り組むのか基本的方針を決め、事務局体制をどうすべきかなどの案を『学校の在り方検討会議』で練っていききたい。

問 「学校塗り替えだけで、まだ、学校建て替えちよらんと? なんしょん」

「私は、新設の桂川小学校に入学し卒業しました。私の娘も、あの桂川小学校に入学し、卒業しました。もうすぐ孫が入学するようになるのですが、あの桂川小学校なんですか」
との声があった。早急に取り組む必要があるが。

答 (町長) 大きな課題。また、学校の再編となれば、みなさんの理解が必要。両面から考えていく。

※文字数制限のため他は未掲載



竹本慶吉議員

農業用機械購入について

問 補助金や助成金制度はあるのか。

答 (産業振興課長) 現在、町で実施しているのは、農業振興対策事業補助制度である。

この制度は、水田農業において、農作業の集約化や生産コストの低減等に取り組む担い手に対し、高性能農業機械の導入等の支援を行う「水田農業担い手機械導入支援事業」と、デジタル技術の活用により生産管理の効率化に取り組む担い手に対し、スマート農業機械の導入の支援を行う「水田農業DX推進事業」などがあり、この制度を利用して田植機やトラクター、コンバイン等を導入することができる。

ただ、この事業を活用できるのが認定農業者や農地所有適格法人等に限定されるため、これらに該当しない方は活用することができない。

この制度以外で町独自の補助制度はない。

ごみ処理施設の建設について

問 現行計画の建設・運営中に分別収集をもっと教育し進めて、20年後に備えるべきでは。

答 (町長) 私たちの日常生活・社会生活においてゴミは必ず出るもの。ごみの減量化、リサイクル等について積極的な取り組みが必要と考えている。



原中政廣議員

人事院勧告の給与改正について

問 人事院勧告に基づく給与改定の財源は。

答 (総務課長) 地方交付税。

問 会計年度職員給与・地域手当は、他の市町村との遅れはないのか。

答 (総務課長) 令和4年度では2市1町で特に差はない。

令和5年度は飯塚市が給与の遡及はせず、令和6年1月より給与改定を実施。

令和6年度は2市1町で勤勉手当を支給し、嘉麻市・桂川町で給与の遡及支給を行った。

令和7年度では飯塚市・嘉麻市で令和7年4月より地域手当を支給し、桂川町は令和8年1月より地域手当を支給するための議案を上程。

問 財政検討特別委員会が必要と考えるが。

答 (町長) これまでも財政の健全化・維持を第一に考え、町議会の理解・協力を得て、町政運営に当たってきた。

現状では、行政の責任において財政運営に取り組んでいる。よって提案された委員会等は考えていない。

災害時の避難体制について

問 各避難所での冷暖房完備は。

答 (総務課長) 指定避難所の中で、冷暖房が設置できていない施設は学校体育館のみ。

問 地震(西山断層)による避難体制は。

答 (総務課長) 突発的な避難者を想定し、満杯になるまえに次の施設を開設するようにしているが、満杯の避難所に要配慮者が避難された場合は、送迎も含め柔軟に対応していきたい。

問 寒さのため毛布等の貸し出しを要望された際、拒否をされたと住民の声があるが。

答 (総務課長) 毛布の貸し出し拒否は、以前より議会から指摘を受けているので、現在は、持参のお願いを原則としつつ、状況に応じ柔軟に対応している。

問 避難所に保健師・看護師等の配置はできないのか。

答 (町長) 住民の健康にとって重要な案件なので災害発生状況や規模、避難所の様子等を考慮して、保健師や看護師の配置についても適切に対応していきたい。



つぶやき

少年柔道教室「孜孜道場」と子ども達への思い

以前の「つぶやき」で、本町の少年柔道教室「孜孜道場」の話を書かせてもらいましたが、お陰様で、平成24年7月8日の道場開きから、現在13周年を迎える中、本道場OBの北原松太郎(嘉穂高校柔道部主将2年)が11月に開催された第29回九州高等学校新人柔道大会において、66kg級で念願の優勝を収めることができました。

また、現役の道場の子ども達も県大会をはじめ多くの大会で優勝を含む上位の成績を残し、「桂川町に孜孜道場有り」と他団体の目標とされる道場にまで成長することが出来ました。

これもひとえに、指導者や保護者会、支援者の皆さんの協力や支援があったことだと、深く感謝いたします。

将来、道場生から日本及び世界を制する選手が出てくれることを願いながら、これからも子ども達と一緒に汗を流し、桂川町を元気にするため頑張っていきたいと思っています。

北原裕丈



12月定例会 議案等の審査結果



○：賛成 ●：反対 棄：棄権

件 名		結 果	林	下	柴	杉	大	吉	北	竹	原	青
			英	川	田	村	塚	川	原	本	中	柳
			明	弘	彦	彦	佳	代	丈	吉	廣	善
議案第 37 号	桂川町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可 決	/	○	○	○	○	●	○	○	○	○
議案第 38 号	桂川町職員等の旅費に関する条例の全部改正の制定について	可 決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 39 号	桂川町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可 決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 40 号	桂川町会計年度任用職員の給与、費用弁償及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	/	○	○	○	●	●	○	○	●	○
議案第 41 号	桂川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 42 号	桂川町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 43 号	桂川町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可 決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 44 号	令和7年度桂川町一般会計補正予算（第3号）について	可 決	/	○	○	○	●	●	○	○	○	○
議案第 45 号	令和7年度桂川町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	可 決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 46 号	令和7年度桂川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について	可 決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	棄
議案第 47 号	令和7年度桂川町水道事業会計補正予算（第2号）について	可 決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第 4 号	消費税減税を直ちに実施する意見書（案）について	否 決	/	●	○	●	○	○	●	●	○	●

(請願事案)

請願第 1 号	ごみ処理計画の抜本的な見直しを求める請願	不採択	/	●	○	●	○	○	●	●	○	●
---------	----------------------	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

○12月定例会の様子は桂川町HP『議会』で、ご覧になれます。

○3月定例会予定 3月4日～3月19日（一般質問は3月10・11日）